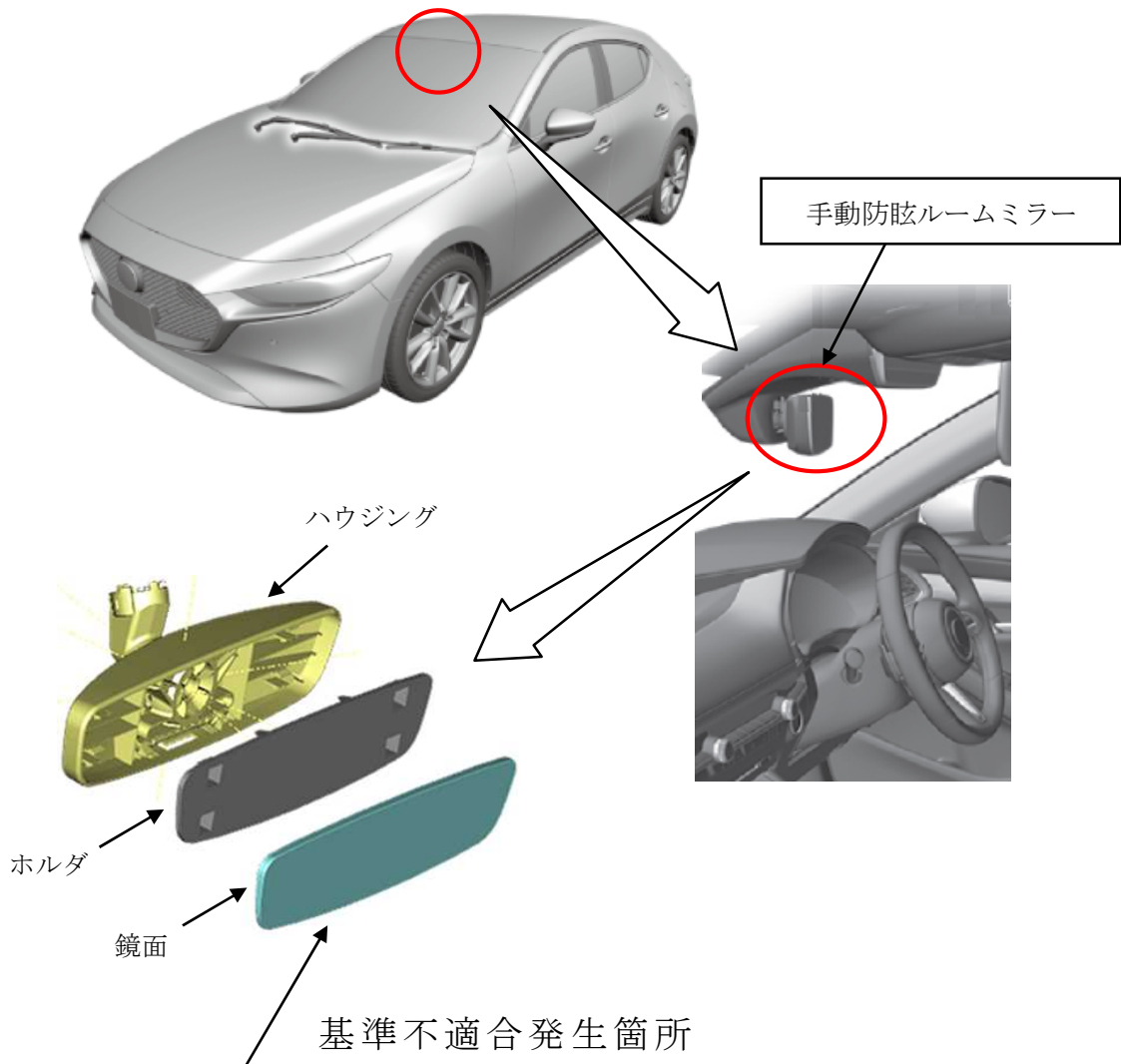


改善箇所説明図



手動防眩ルームミラーにおいて、ホルダと鏡面の接着方法が不適切なため、接着強度が不足しているものがある。そのため、接着が剥がれてホルダから鏡面が浮き上がり、最悪の場合、鏡面が脱落して、後方の交通状況等が確認できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、手動防眩ルームミラーを対策品と交換する。

識別：右リヤ・ドア・アッパ・ヒンジ取付けボルト（上側）の頭に白ペンを塗布する。

注) は、交換する部品を示す。